学校番号	T4001

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本史探究ａ	単位数	２単位	年次	１～４
使用教科書	高等学校　日本史探究（第一学習社）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この講座では古代から江戸時代中期（17 世紀中ごろ）までの日本の歴史について扱います。自国の歴史を学ぶことは現代を生きる私達にとって、これからの未来を作る私達にとって、必要不可欠なことです。日本国の歴史を学ぶ中で、多様な考え方、視点を持ち、常に疑問を投げかけながら授業を進めていきますので、みなさんも教科書と筆記用具と常に「なぜ」の見方を持って授業にのぞんでください。成績は授業への取り組み、提出物、考査点で評価します。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】
我が国の歴史の展開に関わる諸事象について，地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに，諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義，伝統と文化の特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
我が国の歴史の展開に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について，地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに，諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義，伝統と文化の特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を身に付けている。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	第1章　原始・古代の日本と東アジア	第１節 日本文化の黎明	a：旧石器文化から縄文文化への変化，弥生文化の成立などを基に，黎明期の日本列島の歴史的環境と文化の形成，原始社会の特色を理解する。 b：自然環境と人間の生活との関わり，中国大陸・朝鮮半島などアジア及び太平洋地域との関係，狩猟採集社会から農耕社会への変化などに着目して，環境への適応と文化の形成について，多面的・多角的に考察し，表現する c：歴史資料の特性を踏まえ，資料を通して読み取れる情報から，原始・古代の特色について多面的・多角的に考察し，仮説を表現する活動に主体的に取り組む。	定期考査 小テスト	定期考査 提出課題	授業中の態度 振り返りシート
		第２節 ヤマト政権と律令国家の形成	a：国家の形成と古墳文化，律令体制の成立過程と諸文化の形成などを基に原始から古代の政治・社会や文化の特色を理解する。 b：中国大陸・朝鮮半島との関係，隋・唐など中国王朝との関係と政治や文化への影響などに着目して，主題を設定し，小国の形成と連合，古代の国家の形成の過程について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 c：諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 小テスト	定期考査 提出課題	授業中の態度 振り返りシート

		第3節 律令国家の変容	a：貴族政治の展開，文化，地方支配の変化や武士の出現などを基に，律令体制の再編と変容，古代の社会と文化の変容を理解する。 b：地方の諸勢力の成長と影響，東アジアとの関係の変化，社会の変化と文化との関係などに着目して，主題を設定し，古代の国家・社会の変容について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 c：諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 小テスト	定期考査 提出課題	授業中の態度 振り返りシート
	第2章　中世の日本と世界	第1節 中世への転換	a：貴族政治の変容と武士の政治進出，土地支配の変容などを基に，古代から中世への時代の展開を理解する。 b：権力の主体の変化，東アジアとの関わりなどに着目して，古代から中世の国家・社会の変容を多面的・多角的に考察し，表現する。 c：歴史資料の特性を踏まえ，資料を通じて読み取れる情報から，中世の特色について多面的・多角的に考察し，仮説を表現する活動に主体的に取り組む。	定期考査 小テスト	定期考査 提出課題	授業中の態度 振り返りシート
		第2節 鎌倉幕府の展開	a：武家政権の成立と展開，産業の発達，宗教や文化の展開などを基に，武家政権の伸張，社会や文化の特色を理解する。 b：公武関係の変化，宋・元（モンゴル帝国）などユーラシアとの交流と経済や文化への影響などに着目して，主題を設定し，中世の国家・社会の展開について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 c：諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 小テスト	定期考査 提出課題	授業中の態度 振り返りシート

		第3節 室町幕府の展開	a：武家政権の変容，日明貿易の展開と琉球王国の成立，村落や都市の自立，多様な文化の形成や融合などを基に，地方権力の成長，社会の変容と文化の特色を理解する。 b：社会や経済の変化とその影響，東アジアの国際情勢の変化とその影響，地域の多様性，社会の変化と文化との関係などに着目して，主題を設定し，中世の国家・社会の変容について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 c：諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 小テスト	定期考査 提出課題	授業中の態度 振り返りシート
	第3章　近世の日本と世界	第1節 近世への転換	a：織豊政権の政治・経済政策，貿易や対外関係などを基に，中世から近世への時代の転換を理解する。 b：村落や都市の支配の変化，アジア各地やヨーロッパ諸国との交流の影響などに着目して，中世から近世の国家・社会の変容を多面的・多角的に考察し，表現する。 c：歴史資料の特性を踏まえ，資料を通して読み取れる情報から，近世の特色について多面的・多角的に考察し，仮説を表現する活動に主体的に取り組む。	定期考査 小テスト	定期考査 提出課題	授業中の態度 振り返りシート
		第2節 幕藩体制の確立	a：法や制度による支配秩序の形成と身分制，貿易の統制と対外関係などを基に，幕藩体制の確立の特色を理解する。 b：織豊政権との類似と相違，アジアの国際情勢の変化などに着目して，主題を設定し，近世の国家・社会の展開について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 c：諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 小テスト	定期考査 提出課題	授業中の態度 振り返りシート

		第3節 幕藩体制の展開	a: 支配秩序の形成と身分制，技術の向上と開発の進展，産業の発達，学問・文化の発展を基に，近世の社会・文化の特色を理解する。 b: 交通・流通の発達，都市の発達と文化の担い手との関係などに着目して，主題を設定し，近世の国家・社会の展開について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 c: 諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 小テスト	定期考査 提出課題	授業中の態度 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度